



第14-G24号

2014年10月1日

「ようこそ、箱根へ。小田急箱根の環境サイン。」が、
「2014年度グッドデザイン賞」を受賞

小田急グループの小田急箱根ホールディングス株式会社（本社：神奈川県小田原市 社長：金田 収）を中心に、箱根エリアで事業展開する小田急グループ各社が連携し、駅施設などに案内サインとして整備している「小田急箱根の環境サイン」が、このたび2014年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

「小田急箱根の環境サイン」は、国内屈指の観光地箱根において、わかりやすく統一感のあるすっきりとした案内サインとしての機能だけでなく、小田急グループがお客さまをお迎えするホスピタリティの精神を表現しながら、箱根の自然環境と調和する温かみのあるデザインとしています。2004年より本格的な導入を開始し、以降、山内の主要な交通結節点における様々な案内表示のほか、各駅名看板、バス停等を含めて整備に取り組んできた結果、「環境と伝統を意識したデザインは、おもてなしの気持ちを具現している」公共サインの好例として、高く評価されました。

小田急グループでは、今回の受賞を契機に、さらにわかりやすく周遊しやすい箱根の交通環境の快適性を高めるとともに箱根を訪れるより多くのお客さまに上質な雰囲気を提供できるよう、取り組んでまいります。



小田急箱根の環境サイン（一例）

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで55年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開され、のべ受賞件数は39,000件以上にのぼります。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。



GOOD DESIGN
AWARD 2014

ようこそ、箱根へ。小田急箱根の環境サイン。

Wellcome to HAKONE, Environmental Sign for the Odakyu Hakone

人と自然の間に「環境サイン」がある。ようこそ箱根へ、駅のサインが迎えてくれる。



箱根に光りと明りを点す…。寄せ木の色とこころ。優しくお迎えし、判りやすくご案内し、箱根らしくお送りする…。



自己紹介の書体

- 箱根登山電車
- 箱根登山ケーブルカー
- 箱根登山バス
- 箱根ロープウェイ
- 箱根海賊船
- 箱根登山ハイヤー
- 小田急箱根高速バス

お迎えの書体

箱根湯本
はこねゆもと Hakone-Yumoto

ご案内の書体

箱根湯本方面
Hakone Yumoto

寄せ木ライン

主表示
Odakyu Hakone

副表示

Odakyu Hakone

従表示または無表示

統一連動性=システム力



環境融合性=コミュニケーション力



全体象徴性=ブランド力



「箱根らしさ」を求めて…10年。「駅のサイン」が「箱根の暖簾」となった。